

「目標」の進行状況について

目標の位置づけ: 総合計画後期基本計画の計画期間(平成24年度～平成28年度)で達成しようとする成果指標
(各施策に対し、概ね1～4つの目標。合計目標数:78)

【「第一次佐久市総合計画後期基本計画「目標」の進行状況(まとめ)】(資料2-2)の見方】

<色別表示の見方>

■: 目標の推移が「順調」

■: 目標の推移が「概ね順調」

■: 目標への進行状況が「やや遅れている」

■: 目標への進行状況が「遅れている」

No.	施策コード	施策名	目標(項目)	単位	目標の推移					6 結果の分析	7 今後の方針	備考	(参考) 平成24年度 実績値
					計画策定時の値	平成28年度末の目標値	平成25年度						
							目安値	実績値	評価				
16	131	生涯学習	図書などの貸出し冊数	冊/年	531,901 [H22]	600,000	559,141	534,284	遅れている	前年度に比べ開館日数が5日少なかったこと(2月の大雪による臨時休館2日含む)や、大雪により、開館中でも来館者が激減した日が2週間ほど続いたこと。またシステム更新作業のため、貸出しを行えない期間が10日間あったことなどにより、貸出し冊数が伸びなかった。	平成26年度から始まる読書通帳事業や、望月の読書に心地よい椅子コンテスト等により利用者拡大のための工夫を図る。		567,453
19	132	スポーツ	体育施設延べ利用者数	人/年	631,300 [H22]	700,000	658,780	686,948	順調	佐久総合運動公園陸上競技場の供用開始による利用者の増加	体育施設の効率的・効果的な管理運営について指定管理者制度の導入を検討する。		635,910
27	221	土地利用	宅地面積	ha	2,337 [H21]	2,492	2,399	2,386	概ね順調	宅地面積は増加はしているが、目標値の達成には低い推移となっている。	雇用増加や定住者増加を目指し、適地において工業用地、商業用地などの宅地化の推進を図る。		2,378
29	223	住宅・宅地	住宅マスタープランの策定		未策定 [H22]	策定	部分的策定	部分的策定	やや遅れている	平成26年3月に公営住宅整備計画と位置付ける中で、佐久市公営住宅長寿命化計画を策定した。	今年度予定されている公共施設マネジメント基本方針における公共施設再配置計画(仮称)、平成29年度に策定される第2次総合計画、また、今年度から始まった県の長寿命化計画の見直し状況等を勘案しながら、平成32年度以降の長寿命化計画の見直しを踏まえ、策定期間、内容について考える。		未策定

① 計画策定時の値

後期基本計画策定当時の直近の値(ほとんどの項目において、平成22年度の値)

② 平成28年度末の目標値

後期基本計画において、平成28年度までに達成すると定めた値

③ 目安値

平成28年度の目標達成に向けて、指標が順調に推移しているかどうかの目安を表す値。
多くの目標において、現状値から目標値に向かって均等に推移することを標準パターンとしている。
(例:現状値が100人、目標が600人の場合の平成26年度の目安値…300人)
ただし、均等な推移が見込めないなど、これによりがたい場合は、その指標の特性を踏まえて目安値を再設定。

④ 実績値

平成25年度の実績値

⑤ 評価

次の基準によって判定を行う。

T : 目標進捗率 = (H25年度実績値 - 現状値) / (H25年度目安値 - 現状値)

区分	H24 (H25年度に評価)	H25 (H26年度に評価)	H26 (H27年度に評価)	H27 (H28年度に評価)
順調	目安値以上の改善 $T \geq 1.0$	同左	同左	同左
おおむね順調	目安値の5割以上 10割未満の改善 $0.5 \leq T < 1.0$	目安値の6割以上 10割未満の改善 $0.6 \leq T < 1.0$	目安値の7割以上 10割未満の改善 $0.7 \leq T < 1.0$	目安値の8割以上 10割未満の改善 $0.8 \leq T < 1.0$
やや遅れている	目安値の5割未満の 改善 $0 < T < 0.5$	目安値の2割超 6割未満の改善 $0.2 < T < 0.6$	目安値の4割超 7割未満の改善 $0.4 < T < 0.7$	目安値の6割超 8割未満の改善 $0.6 < T < 0.8$
遅れている	改善が見られない、 悪化している $T \leq 0$	目安値の2割以下の 改善又は改善なし $T \leq 0.2$	目安値の4割以下の 改善又は改善なし $T \leq 0.4$	目安値の6割以下の 改善又は改善なし $T \leq 0.6$
実績値なし	統計上、実績値が 把握できない	同左	同左	同左

⑥ 結果の分析

平成25年度の実績値及びその推移について、評価結果を踏まえて考えられる要因分析や補足説明を記載。

⑦ 今後の方針

結果の分析を受けて、目標達成に向けた今後の取り組み方針について記載。

【審議の視点】

- 目標への近づき具合について
- なぜ遅れているのか
- 何をすればより順調に進むか
- 結果の分析は妥当か
- 今後の方針は妥当か
- 今後の取り組みに対する提言 など